

第 43 回 明治大学人文科学研究所 公開文化講座  
『2022 年度，高校地理必修化。どうする？どうなる？』

とき：2018 年 10 月 13 日（土）13：00～16：00

ところ：明治大学駿河台キャンパス グローバルフロント 1F グローバルホール

総合司会：明治大学経営学部教授 中澤高志

第 1 部：公演 13:00～14:45

筑波大学 井田仁康先生

『「地理総合」とはどのような科目か？その設立の背景と特性』

文部科学省 国立教育政策研究所教育課程研究センター 濱野 清先生

『「地理総合」に何を求めるのか？その改訂学習指導要領における位置付け』

神戸大学附属中学 高木 優先生

『「地理総合」をどのように実践したのか？神戸大学附属中等教育学校の取り組みから』

第 2 部：ディスカッション・質疑 15:00～16:00

#### 趣旨

2022 年度から，高校において「地理総合」が必修化されます。「地理」＝「暗記物」という通り相場とは裏腹に，「地理総合」では地図や地理情報システムを活用した「主体的・対話的で深い学び」が求められます。地理を専門とする地歴科教員が少ない現状を見るに，歴史や公民を専門とする教員が「地理総合」を担当する状況が多々発生し，教育の現場に混乱が起こることが予想されます。地理を専門とする教員であっても，「主体的・対話的で深い学び」を求めての不安な手探りを余儀なくされるでしょう。

本公開講座は，地理教育研究者，教育政策担当者，現場の教員，という立場の異なる講師をお招きし，「地理総合」とはどのような科目であり，何を目的としており，どう実践したらいいのかを論じていただくことで，「地理総合」に対する理解を深めることを目的としています。現場の高校教員，地理学および地理教育の研究者はもとより，学生時代に地理が好きだった（あるいは地理に苦しめられた）一般の方々のご来場もお待ちしております。

事前申し込み不要，入場無料です。

お問い合わせ：[nkzw23@meiji.ac.jp](mailto:nkzw23@meiji.ac.jp)（中澤高志）